



2021年4月28日

各 位

会 社 名 玉井商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐野 展雄
(東証第二部・コード9127)
問合せ先 常務取締役 木原 豊
(TEL 03-5439-0260)

特別損失（減損損失）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年3月期において、下記の通り特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向及び当該特別損失（減損損失）の計上見込みを踏まえ、2021年2月9日に公表した2021年3月期通期の連結業績予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）について

当社グループが保有する船舶につきまして、将来の回収可能価額を検討した結果、一部の船舶の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、2021年3月期第4四半期において減損損失344,206千円を計上する見込みとなりました。

2. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,600	△160	△260	0	0円00銭
今回修正予想 (B)	4,700	△10	△80	△80	△41円44銭
増 減 額 (B-A)	100	150	180	△80	
増 減 率 (%)	2.2%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	5,156	△243	△319	△707	△366円30銭

差異の理由

低迷していた不定期船市況が2020年度第4四半期の2月から上昇し始めたこと及び前回発表予想時（2021年2月9日）には予定していなかった外航船1隻の貸船を実施したため営業・経常損益の改善に繋がりました。また、特別損失に上記の減損損失の計上を織り込んだ結果、上記の通り修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上